

西座倉地区（神戸町）

【地域の概要】

- 西座倉地区は、既存集落周辺以外は農用区域となっており、地区の農地は、果樹園と畑地、田んぼが混在している。
- この地区においても農業者の高齢化が進んでおり、今後、営農組織の法人化の動きもない。
- 平成31年度に開通予定の東海環状自動車道の大野・神戸インターチェンジ（仮称）の周辺である。
- 揖斐川右岸地域における国営西農用水受益地の最下流である。

取組開始前の状況や課題

○平成31年度に東海環状自動車道のインターチェンジ大野・神戸IC（仮称）開通に伴い西座倉地区を通過する利用者が増加することから周辺農地の遊休農地を解消したい。

取組内容

- 神戸小校区担当の委員全員でパトロールを実施して現地調査を行う。
- 遊休農地と思われる土地所有者にアンケート調査を郵送にて実施し意向確認を行う。
- 意向確認後、適正な状態に現状回復や担い手の斡旋等を行った。

今後の展開と方向性

○今後も同様のパトロール等を実施して新たな遊休農地の発生を未然に防ぐ。